

公益社団法人 日本交通計画協会

平成29年度 第4回理事会議事録

1. 開催日時 平成30年6月18日（月）10時00分より10時50分まで

2. 開催場所 公益社団法人 日本交通計画協会
3階 B・C会議室
所在地：東京都文京区本郷3丁目23番1号

3. 理事現在数 7名
監事現在数 2名

4. 出席理事数 6名
出席監事数 2名
（出席理事）谷口守、中田康弘、岸井隆幸、飯塚義和、石川次男、
石川雅康
（欠席理事）川畑信之
（出席監事）須原庸次、曾田祐司

5. 開会

定刻に至り、事務局より開会が宣言され、本日の理事会は定款第32条第1項による定数を満たしたので、有効に成立したことが報告された。

代表理事 谷口守は定款第31条により、本理事会の議長を務めることとなった。

6. 議事録署名人の選出

議事に先立ち、定款第34条第2項により議事録署名人は次の4名となった。

- ・代表理事 谷口守
- ・代表理事 中田康弘
- ・監事 須原庸次
- ・監事 曾田祐司

7. 議題

本日の議題は次のとおりであることを確認した。

承認事項

- 第1号議案 平成30年度事業計画書の承認の件
- 第2号議案 平成30年度収支予算書の承認の件
- 第3号議案 入社希望者に対する入社承認の件

報告事項

- 報告第1号 職務執行報告

8. 議事の経過

承認事項として以下の議案について、承認を諮った。

第1号議案 平成30年度事業計画書の承認の件

第2号議案 平成30年度収支予算書の承認の件

議長は上記2議案につき一括して説明を求めた。業務執行理事石川雅康は、別掲議案書により、平成30年度の事業実施方針と、それに基づく具体的な事業計画について説明をした。平成30年度は平成29年度と同様に事業を展開する予定ではあるが、最近の交通計画の分野を概観するとシェアリングや自動運転など公共交通の概念では捉えきれない部分が見られるようになってきており、技術開発が先行し計画論が遅れてきているよう感じられる。計画論などを積極的に研究することなどを踏まえて自主研究として重点的に取り組むテーマが5項目であることを説明した。本年度は、①BRTシステムに関する研究、②次世代地域交通に関する研究、③街路事業の新たな展開と都市空間のあり方に関する研究、④駅周辺地区等における官民連携推進方策に関する研究、⑤今後の自主研究実施に向けた準備調査の5項目を選定し、平成29年度実施の研究を継続して行うが、①から④についてはまとめの時期に入ってきている。⑤については、今後の自主研究のテーマなど情報収集を行っていききたい旨説明した。

続いて業務執行理事石川雅康は、別掲議案書により平成30年度の収支予算について以下のように説明した。経常収益については、平成29年度の受託ベースを基に5億4500万円余と予想している旨を説明した。平成29年度は、パイロット的な将来の課題を研究する受託業務が増えたが受託金

額は単体としては、少額な案件となっている。また、経常費用については、平成29年度の運営実績を勘案の上、支出内容を見直して精査し、5億3900万円余と予想している旨説明した。その結果、最終的な当期一般正味財産増減額は17万円強の増となり、前年度予算と比較すると同程度となっている旨説明した。なお、平成30年度は資金調達及び設備投資の見込みについては予定がないことを説明した。

両議案説明に対して、次の質疑応答があった。

(石川理事) 前期比で今期案件数が多くなり、その内容が細かなパイロット的な業務が増えたとあるが人的なリソースはどうか。

(石川業務執行理事) 研究員は、2月及び3月に多忙を極めていたが、今後、業務として実を結べば金額的にも大きくなり報われるのではと考えている。研究員については、前年退職者もあったため補充をすべく採用活動を続けて今後も継続的に人員数・質等を高めていきたい。

(岸井理事) 交通計画研究所の実働人員数は何名か。

(中田代表理事) 交通計画研究所の所長を含めて11名。
採用に当たり本人の能力も重要ではあるが、現在は組織の年齢構成も重視し将来へつなげていくことを考えている。

(飯塚理事) 企業や大学などの派遣受け入れるというのはあるのか。

(石川業務執行理事) 弊協会の業務を覚えたところで、期間が終了してしまう可能性があるので、難しい。時間をかけて専任のスタッフを育てていくしかない。就職事情が好転しているので、マッチングする人材を見つけるのが難しくなっている。

(飯塚理事) 今年度と来年度予算の計上収益額の差について。

(石川業務執行理事) 来年度予算は実態重視した予算となっている。

議長は両議案につき個別にこれを議場に諮ったところ、全員異議なく承認可決し、平成30年度事業計画書及び平成30年度収支予算書を承認した。

第3号議案 入社希望者に対する入社承認の件

議長は上記議案につき説明を求めた。業務執行理事石川雅康は、別掲議案書により株式会社LIXILより入社希望が提出されていること、会社概要、事業内容より関連性のある法人であることの説明をした。

議長は本議案につきこれを議場に諮ったところ、全員異議なく承認可決し、同社に対する入社を承認した。

報告事項として、以下について報告を行った。

報告第1 職務執行報告

議長は上記につき報告をさせた。業務執行理事石川雅康は、別掲議案書により平成29年度の間接報告として、刊行物発行、講習会・シンポジウムの開催、広報関係事業、国際会議・催し物等開催協力、受託案件調査研究事業、についての報告を行った。

その他の事項

事務局より、平成30年9月上旬頃に、平成30年度第1回理事会を開催し、さらにその2週間後を目途に定時社員総会を開催したい旨を説明した。

理事・監事全員で協議したところ、平成30年度第1回理事会を、平成30年8月30日（木）10時00分より開催することを、また、定時社員総会を9月18日（火）17時00分より開催することを決定した。

9. 閉会

以上をもって平成29年度第4回理事会の議事を終了したので、議長谷口守は、10時50分閉会を宣し解散した。

上記の議事を明確にするため本議事録を作成し、出席した代表理事及び監事は下記に記名、押印する。

以上

別掲議
、会社

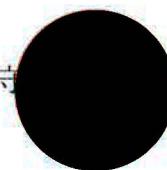
平成30年6月18日

認可

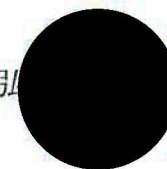
公益社団法人 日本交通計画協会 平成29年度 第4回理事会

議案書
ジウム
査研究

代表理事 谷 口 守



代表理事 中 田 康 弘



を開催
説明し

監 事 須 原 庸 次



、平成
員総会

監 事 曾 田 祐 司



本議事録の作成に関わる職務を行った者の氏名

業務執行理事 石川雅康

事務局主幹 柴崎慶一郎

谷口守

及び監

上

